

# 過去の浸水実績 内水はん濫

## 内水はん濫とは

町内に降った雨は、普段は側溝などを通じて河川に放出されます。しかし、最近のゲリラ豪雨のような雨が降ると、側溝や下水道の排水能力が追いつけなかったり、河川の水位が上昇して排水出来ないことがあります。このように、地域に降った雨が川に辿り着く前に地域であふれる状態のことを「内水はん濫」といいます。



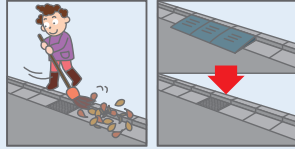
## 被害を最小限にするために

浸水の被害を最小限に抑えるために、日ごろからの備えと知識が必要です。

## 浸水被害を軽減

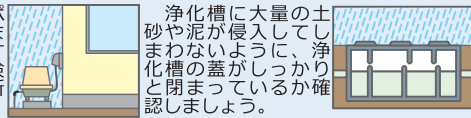
### 家の周りの点検・清掃

道路や敷地内の雨水ますに、落ち葉やゴミなどが詰まると、浸水の原因になります。また、雨水ますの蓋の穴をふさぐような場所に、車両乗り入れブロックや段差スロープなどを置いている場合は、大雨の前には撤去しましょう。



### 浄化槽の確認

ブローア（浄化槽ポンプ）の電源を切りましょう。また、水没すると壊れてしまう危険が高いので、高い場所に移動しましょう。



浄化槽に大量の土砂や泥が侵入してしまわないように、浄化槽の蓋がしっかりと閉まっているか確認しましょう。

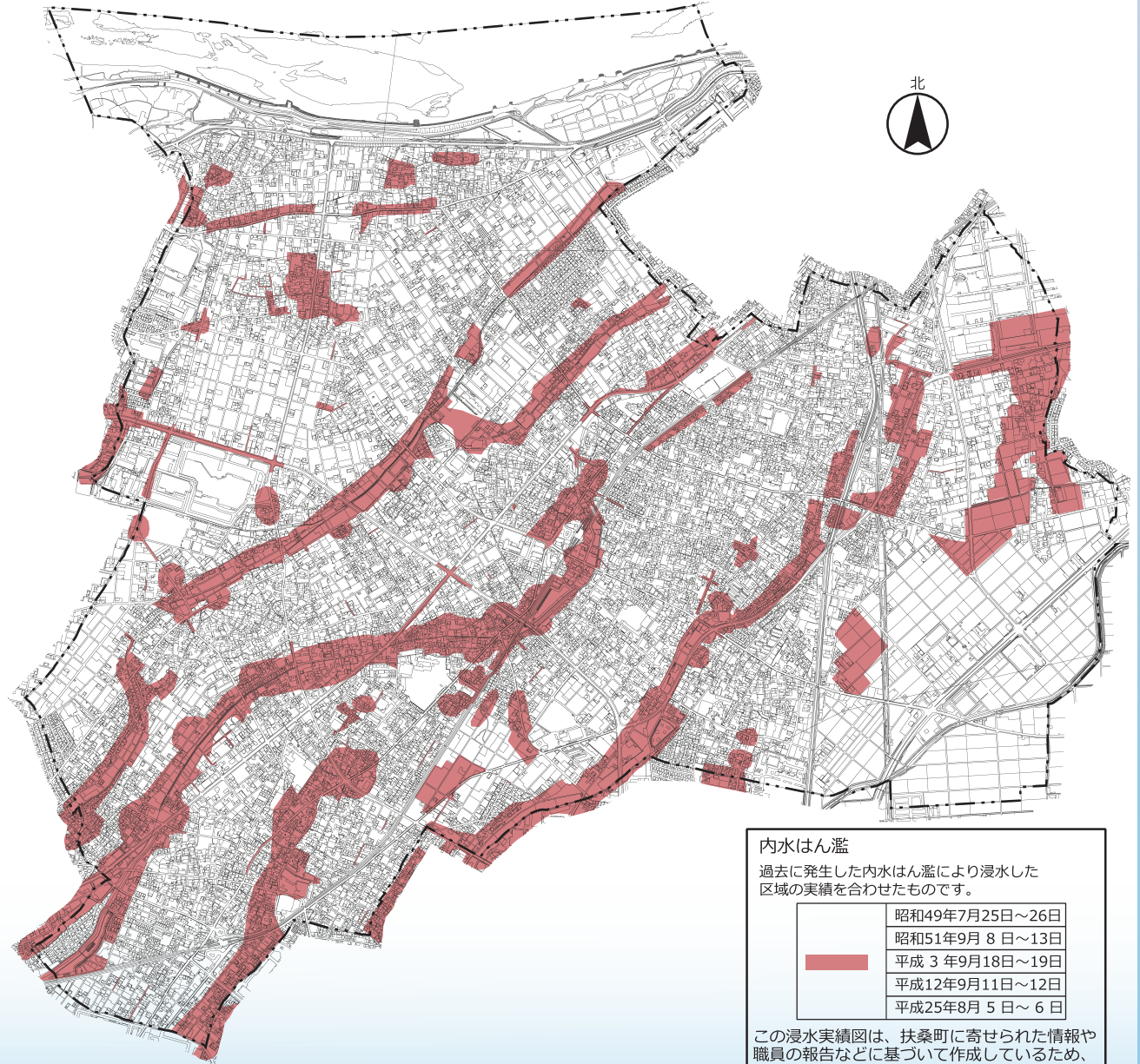
## 家財の被害を軽減

水に浸かってしまった家財は一瞬にしてゴミと化してしまい、水害後には街中が水害ゴミであふれかえることになります。できる限りの家財被害の軽減をはかりましょう。



貴重品や高価な家電製品、大切なものの他、数日分の衣類も高い場所へ移動しておきます。

自家用車は安全な場所へ移動するか、エンジン部分の浸水だけでも防ぎましょう。



### 内水はん濫

過去に発生した内水はん濫により浸水した区域の実績を合わせたものです。

	昭和49年7月25日～26日
	昭和51年9月 8日～13日
	平成 3年9月18日～19日
	平成12年9月11日～12日
	平成25年8月 5日～ 6日

この浸水実績図は、扶桑町に寄せられた情報や職員の報告などに基づいて作成しているため、実際とは異なる場合があります。すべての浸水実績を正確に反映しているとは限らないことをご理解ください。

※この図は扶桑町における過去の浸水実績図を示したものであり、浸水を予測した図ではありません。雨の降り方によっては、この図に示されていない場所でも浸水する恐れがありますのでご注意ください。